



実り多き10月でした

11月となり、秋の深まりを感じます。11月も様々な行事がありますが、まずは10月を振り返りたいと思います。10月は音楽発表会、生徒会役員選挙などがあり、「自立と協働」を目標とした場面が多くありました。日に日に成長していく姿に頼もしさを感じました。

10/3 音楽発表会

9月後半になっても、音楽発表会は「本当に大丈夫だろうか」と心配しました。ピアノ伴奏も指揮も歌うことも自分の役割を果たすだけでなく、「心をつににする」ことがなければ合唱は成立しません。本番の全校合唱が物語っていました。東児中学校の「全校一丸となって」はいつまでも健在です。



生徒会役員選挙

10月9日に生徒会三役、15日に専門委員長を決める生徒会選挙（立会演説会）がありました。今年の選挙には1年生からも立候補がありました。堂々と自分の公約を述べる立候補者。生徒会は生徒全員で盛り上げていくものです。これからの活躍が楽しみです。



10/21 フィールドワーク



オンラインでインタビュー



番田芋プロジェクトのみなさん と行った芋ほり

今年度初めて、全校生徒によるフィールドワークを行いました。マイテーマの解決や実現のため、質問を考え地域で学びました。先生はそれぞれの訪問先の方々です。オンラインでの学習もありました。フィールドワークで学んだことを元に自分で「思考」する力を身に付けてほしいと考えています。



左の写真は東児中学校の代表として玉野市弁論大会に出場した3年生小林剛さんと三宅愛理さんです。何度も練習し、堂々と自分の考えを述べました。立派でした。

右の写真は3年生社会公民の授業で、玉野市役所財政課の方から地方財政について学んでいる写真です。玉野市の財政について考えました。

